

【企業・団体名】 内村建設株式会社

代表者 : 代表取締役 内村 明高
事業内容 : 総合建設業
所在地 : 鹿児島市上本町2番12号
従業員数 : 42 名(男性 36 名、女性 6 名)
イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日: /

【会社の取り組み(過去1年間の取組をご記入下さい。)

①従業員の子育てをはじめとするワーク・ライフバランスに配慮した取組について

省エネデー(ノー残業デー)の設定
本社毎週水曜日18時までで退社(省エネデー)、現場は第一、第三土曜日を省エネデーとしている
働き方改革の促進(働き方改革プロジェクト)
顧問弁護士と連携し、就業規則等の変更、時間管理の徹底、振替休日の確実な取得、残業時間の抑制を進めている。仕事とプライベートの両立により働きやすい環境を整える
職員互助会
返礼のいらぬ御祝金(結婚、出産)を積立会費から渡し、社員全員で祝福するなど
職場環境の整備
社長との年1回面談、事務所のフリースペース化、健康器具の設置、健康診断の充実、光触媒施工やUVC殺菌器の設置
OKRの実施
チームでの目標や個人目標などを設定し、それを達成するためのサポート体制、上司との1on1ミーティングなどを通して公私共にワクワクドキドキする環境づくり
コミュニケーション費の支給
現場やチーム単位で定期的に会食を行うなどし関係性を深め、業務効率化やプライベートサポートを受けやすい環境づくりを行っている

②業務効率を上げるための取組について

建設ディレクターの導入
電子請求システムの導入
施工BIMの導入
アンガーマネジメント、パワハラ研修の実施、コミュニケーション向上研修の実施、顧問社労士との面談実施

③取組のアピールポイントについて

【新規】建設ディレクター(建設業に特化した事務職、ITとコミュニケーションスキルで現場を支援する)を導入し、現場所長の業務効率化や休日取得につながるよう業務体制の改革を進めている
【新規】OKRや1on1ミーティングを導入実施し、重要課題に対してみんなで一丸となって取り組み、公私共に充実した活動ができるようにする

【これまでの実績】

男性社員の育児休暇の取得
男性社員1名取得(2023年3日間)
男性社員の子どもの介護休暇の取得
男性社員1名取得(2023年3日間)
子どもの養育のための短時間勤務
男性社員1名実施(2020.8月~1ヶ月間)、出勤時間のスライド実施
職員互助会や会社より、出産祝金の贈呈
全従業員から御礼なしの祝い金と会社の規定による祝い金を贈呈(2022年1名、2023年2名)
管理職の子ども行事への参加による休日取得
社員の家族を対象としたイベント開催

【社員の声】

- 育児休暇を取得して、妻や子どもと貴重な時間を過ごすことができた。(20代男性)
- 役員や上司が率先して子どもの行事に参加しており、子育て関係の休みが取りやすい環境になっている。(40代男性)
- 会社全体が休みを取りやすい雰囲気になり、また周りの同僚もそれをサポートする体制ができてきている。(30代男性)

【今後の取り組み・目標】

- 工事現場でも、目標として省エネデーや確実な休日取得計画を立て、工程にも盛り込み実施を促進する
- 年間有給取得10日以上を原則として、子どもの行事等に出席するための有給取得の更なる推進
- 家族参加型イベントを定期的実施し(2023年8月実施、2024年大規模イベント予定)会社と家族の相互理解を深める環境作りを行う
- 社員ひとりひとりが人生や働き方に対して主体性を持ち、それを会社は支援し能力を十分に発揮できる環境づくりを行う